

2022年3月期
第3四半期
決算説明資料

2022年2月3日

(株)フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

2022年3月期 第3四半期 連結決算概要

《2021/4～2021/12》

(単位:百万円)

	前 期	当 期 (※)	対前期増減		通期 業績予想 (11/4)	対通期予想 達成率	
売 上 高	389,691	395,271	5,580	1.4%	520,100	▲124,828	76.0%
営 業 利 益	14,769	26,334	11,565	78.3%	27,500	▲1,165	95.8%
経 常 利 益	22,014	36,588	14,574	66.2%	35,400	1,188	103.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	20,856	26,509	5,653	27.1%	21,800	4,709	121.6%

※収益認識に関する会計基準等の適用により、従来の方法と比較して当期の売上高は17,284百万円減少、営業利益及び経常利益はそれぞれ131百万円増加しております。

セグメント別の売上高及び営業利益

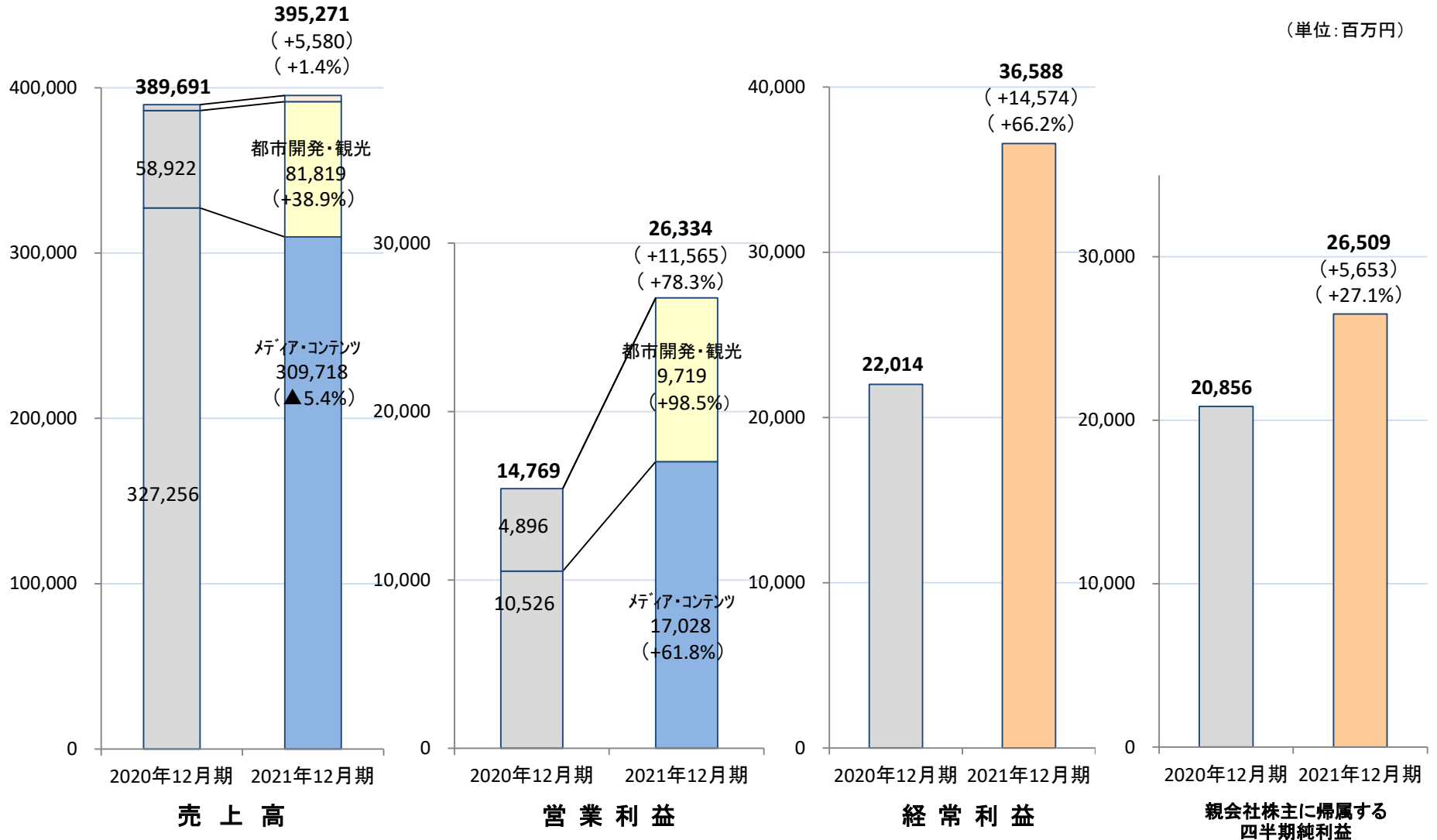
《2021/4～2021/12》

(単位:百万円)

	事業セグメント				合計	調整額	連結損益 計算上 額
	メディア・ コンテンツ 事業	都市開 発 事業	観光 事業	その他 事業			
売上高	当期	309,718	81,819	13,416	404,954	▲9,683	395,271
	前期	327,256	58,922	13,103	399,281	▲9,590	389,691
	増減	▲17,537	22,897	312	5,672	▲92	5,580
	増減(%)	▲5.4%	38.9%	2.4%	1.4%	—	1.4%
営業利益	当期	17,028	9,719	503	27,251	▲916	26,334
	前期	10,526	4,896	385	15,808	▲1,038	14,769
	増減	6,502	4,822	117	11,442	122	11,565
	増減(%)	61.8%	98.5%	30.5%	72.4%	—	78.3%

2022年3月期 第3四半期 連結決算概要(前期比較)

(単位:百万円)



セグメント情報(連結子会社)

セグメント	会社名	会社数
メディア・コンテンツ	フジテレビジョン、ビーエスフジ、ニッポン放送、仙台放送、 フジクリエイティブコーポレーション、共同テレビジョン、ポニーキャニオン、 フジパシフィックミュージック、DINOS CORPORATION、クオラス、扶桑社、NEXTEP、 フジアール、フジ・メディア・テクノロジー、共同エディット、バスク、バンエイト、 ベイシス、フジ・ミュージックパートナーズ、 シンコーミュージック・パブリッシャーズ、 FUJI MUSIC GROUP INC.、ARC/CONRAD MUSIC LLC	22社
都市開発・観光	サンケイビル、グランビスタホテル&リゾート、 サンケイビルマネジメント、サンケイビルテクノ、サンケイビルウェルケア、 サンケイ会館、サンケイビル・アセットマネジメント、 SKB USA LLC、SKB PORTLAND LLC	9社
その他	フジミック、ニッポン放送プロジェクト、フジキャリアデザイン、 FUJISANKEI COMMUNICATIONS INTERNATIONAL, INC.	4社
合計		35社

<セグメント詳細>メディア・コンテンツ事業 会社別概要

(単位:百万円)

<<2021/4~2021/12>>

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
フジテレビジョン	159,429	177,131	17,702 (11.1%)	4,020	8,282	4,262 (106.0%)
ビーエスフジ	10,030	10,663	632 (6.3%)	1,393	1,570	176 (12.7%)
ニッポン放送	9,088	10,372	1,283 (14.1%)	4	357	352 (-)
フジクリエイティブ コーポレーション	9,919	14,178	4,258 (42.9%)	799	1,317	518 (64.9%)
共同テレビジョン	8,926	9,031	104 (1.2%)	84	81	▲2 (▲3.2%)
ポニーキャニオン	23,054	23,400	345 (1.5%)	1,522	1,856	333 (21.9%)
DINOS CORPORATION (※2)	82,011	45,880	▲36,130 (▲44.1%)	2,357	1,488	▲869 (▲36.9%)
クオラス(※3)	25,134	11,659	▲13,474 (▲53.6%)	▲103	49	152 (-)
その他及び セグメント内修正等	▲337	7,400	-	447	2,025	-
合計 (※1)	327,256	309,718	▲17,537 (▲5.4%)	10,526	17,028	6,502 (61.8%)

※1: 収益認識に関する会計基準等の適用により、従来の方法と比較してメディア・コンテンツ事業における当期の売上高は17,368百万円減少、営業利益は47百万円増加しております。

※2: DINOS CORPORATIONの売上高及び営業利益には、2021年3月に実行したセシール事業の売却に伴う影響が含まれます。

※3: 広告出稿の実取扱高を含めたクオラスの当期の売上高は27,563百万円です。

<セグメント詳細>都市開発・観光事業 会社別概要

《2021/4～2021/12》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
サンケイビル	41,022	59,503	18,481 (45.1%)	7,812	11,233	3,420 (43.8%)
グランビスタ ホテル&リゾート	9,100	12,149	3,049 (33.5%)	▲2,750	▲ 2,449	300 (-)
その他及び セグメント内修正等	8,799	10,166	—	▲165	935	—
合計 (※)	58,922	81,819	22,897 (38.9%)	4,896	9,719	4,822 (98.5%)

※収益認識に関する会計基準等の適用により、従来の方法と比較して都市開発・観光事業における当期の売上高は83百万円増加、営業利益は同額増加しております。

営業外収益・費用の主な内容

《2021/4～2021/12》

(単位:百万円)

		前 期	当 期	対前期増減	
営業外収益					
	受取配当金	2,941	2,701	▲240	▲8.2%
	持分法による 投資利益	3,459	6,013	2,554	73.8%
	そ の 他	2,688	3,119	430	16.0%
営業外収益合計		9,089	11,834	2,745	30.2%
営業外費用					
	支払利息	1,061	1,118	57	5.4%
	そ の 他	782	461	▲321	▲41.0%
営業外費用合計		1,844	1,580	▲264	▲14.3%

特別利益・損失の主な内容

《2021/4～2021/12》

(単位:百万円)

		前 期	当 期	対前期増減	
特 別 利 益					
固 定 資 産	売却 却 益	1	153	152	—
	そ の 他	11,302	193	▲11,109	▲98.3%
特 別 利 益 合 計		11,304	347	▲10,957	▲96.9%
特 別 損 失					
	新型コロナウイルス 感染症による損失	1,852	168	▲1,684	▲90.9%
	そ の 他	541	603	61	11.3%
特 別 損 失 合 計		2,394	771	▲1,622	▲67.8%

フジテレビの業績

2022年3月期 第3四半期 フジテレビ決算概要

《2021/4～2021/12》

(単位:百万円)

	前期	当期	対前期増減	
売上高	159,429	177,131	17,702	11.1%
営業利益	4,020	8,282	4,262	106.0%
経常利益	4,244	8,476	4,232	99.7%
四半期純利益	2,698	5,820	3,121	115.7%

放送事業 収入と原価

(単位:百万円)

《2021/4～2021/12》

	当期	対前期増減	
放送事業収入	151,237	14,419	10.5%
放送収入	128,886	15,156	13.3%
ネットタイム	54,900	3,426	6.7%
ローカルタイム	8,193	▲611	▲6.9%
スポット	65,792	12,341	23.1%
その他 放送事業収入	22,350	▲736	▲3.2%
番組販売	12,427	▲141	▲1.1%
CS放送・その他	9,923	▲595	▲5.7%
放送事業原価	101,442	5,690	5.9%

スポット収入 業種別動向

2021年10月～12月

※管理ベース

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
情報・通信・放送	14.6%	16.5%	17.4%
化粧品・トイレタリー	13.9%	13.0%	▲2.6%
食品	9.5%	8.2%	▲10.3%
外食・各種サービス	6.5%	8.0%	29.0%
医薬品・医療用品	6.4%	6.1%	▲1.9%
金融・保険	4.4%	6.0%	43.2%
事務・精密・光学機器	4.6%	6.0%	36.8%
非アルコール飲料	5.8%	5.7%	2.0%
自動車・関連品	6.9%	4.6%	▲30.2%

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
出版・エンタテインメント	4.1%	4.5%	14.6%
衣料・身回品・雑貨	3.3%	3.5%	12.0%
流通・小売業	3.3%	3.3%	3.7%
交通・レジャー・観光	3.5%	3.3%	▲2.6%
家電・AV機器	4.2%	3.0%	▲24.8%
電話サービス	3.4%	2.4%	▲26.1%
アルコール飲料	2.7%	2.1%	▲19.9%
不動産・住宅設備	1.4%	1.2%	▲15.0%
エネルギー・機械	0.8%	0.7%	▲13.6%
その他	0.7%	1.7%	146.1%

番組制作費

(単位:百万円)

	前期	当期	対前期増減
第1四半期	13,818	16,003	15.8%
第2四半期	16,294	19,003	16.6%
上期	30,113	35,007	16.3%
第3四半期	16,441	16,368	▲0.4%
累計	46,554	51,376	10.4%
第4四半期	17,501		
下期	33,942		
通期	64,055		

※自社制作番組及び購入番組の直接費

その他事業 収入と原価

(単位:百万円)

《2021/4～2021/12》

	当期	対前期増減	
その他事業収入	25,894	3,282	14.5%
催物事業収入	2,059	1,313	175.9%
映画事業収入	5,165	▲375	▲6.8%
デジタル事業収入	10,773	2,134	24.7%
MD事業収入	2,906	1,290	79.8%
アニメ開発事業収入	1,585	▲309	▲16.3%
ビデオ事業収入	951	▲881	▲48.1%
その他の収入	2,451	109	4.7%
その他事業原価	21,370	3,851	22.0%

販管費及び営業外収益・費用 概要

《2021/4～2021/12》

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
販売費及び 一般管理費	46,035	3,897	9.3%
販売費	32,879	3,529	12.0%
一般管理費	13,155	368	2.9%
営業費用合計	168,849	13,440	8.6%
営業利益	8,282	4,262	106.0%
営業外収益	384	▲20	▲5.0%
営業外費用	191	9	5.5%
経常利益	8,476	4,232	99.7%

2022年3月期 業績予想

2022年3月期通期 連結業績予想(修正あり)

《2021/4～2022/3》

(単位:百万円)

	通期予想	前回予想 (11/4)	増減額	前期	増減額
売上高	523,400	520,100	3,300	519,941	3,458
営業利益	29,600	27,500	2,100	16,274	13,325
経常利益	39,200	35,400	3,800	22,295	16,904
親会社株主に帰属する 当期純利益	21,800	21,800	—	10,112	11,687

※第4四半期にメディア・コンテンツ事業で特別損失の計上を見込んでおります。

地上波テレビ広告収入の通期見込み(修正あり) 《2021/4～2022/3》

	通期予想	前回予想(11/4)	
ネットタイム	+5.4%	+4.9%	
ローカルタイム	▲5.8%	▲8.1%	
スポット	+16.8%	+15.6%	
放送収入合計	+10.1%	+9.2%	(前期比)

2022年3月期通期 セグメント別業績予想(修正あり)

《2021/4～2022/3》

(単位:百万円)

	事業セグメント				合計	調整額	連結損益 計算上 書額
	メディア・ コンテンツ 事業	都市開発・ 観事 光業	そ の 他 業				
売上高	通期予想	411,700	106,600	17,700	536,000	▲ 12,700	523,400
	前回予想	409,000	105,900	17,700	532,600	▲ 12,500	520,100
	増減額	2,700	700	—	3,400	▲ 200	3,300
営業利益	通期予想	20,000	10,800	500	31,300	▲ 1,700	29,600
	前回予想	17,900	10,800	500	29,200	▲ 1,700	27,500
	増減額	2,100	—	—	2,100	—	2,100

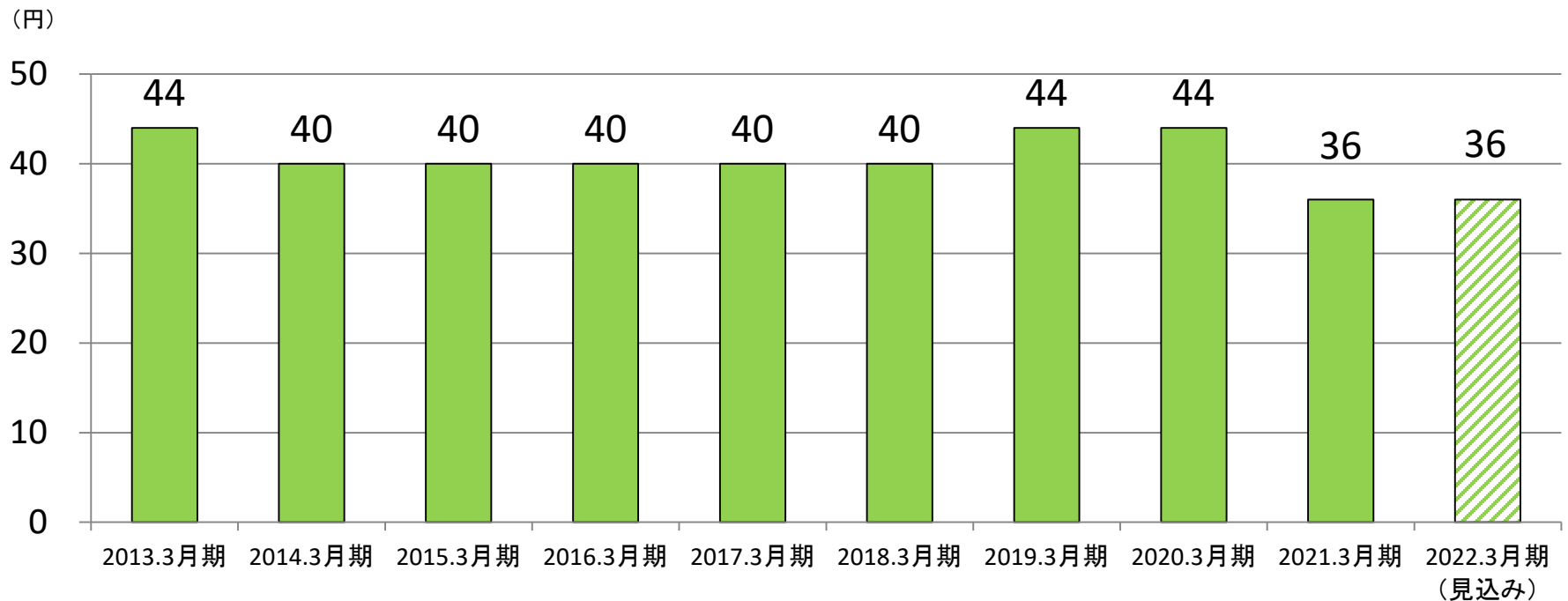
設備投資計画と減価償却費

(単位:百万円)

		2022年3月期		2023年3月期
		4月～12月 (実績)	通期 (計画)	通期 (計画)
設備投資額	連結	24,609	46,300	48,500
	フジテレビ	3,660	9,000	8,300
	都市開発・観光事業	19,712	34,600	36,300
	フジ・メディアHD	170	800	2,000
減価償却費	連結	13,408	18,500	18,600
	フジテレビ	4,848	7,000	7,000
	都市開発・観光事業	4,586	6,100	6,300
	フジ・メディアHD	1,383	2,000	2,000

株主への利益還元

2022年3月期 年間配当 36円（変更なし）



※単元株制度の導入に伴い、2013年10月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を行いました。
過去の配当実績は分割後の株式数で算定した値を記載しています。

※2019年3月期の年間配当には、普通配当40円以外に認定放送持株会社移行10周年及び
(株)フジテレビジョン開局60周年記念配当4円が含まれております。